



私たちは「大阪を元気にする 新たな大都市制度」を提案しています

全国初の取組み

「大阪広域戦略協議会」 で大阪は元気になれる

大阪経済の活性化のために「大阪都構想」は必要ありません。自民党が平成23年の統一地方選挙で掲げた「大阪広域戦略協議会」が実現すれば、大阪市を解体することなく大阪経済を立て直し、今ある大阪の課題を解決する方向に進めることができます。都構想のように膨大なコストと時間をかけなくても、十分対応できるので、速やかに様々な政策を実現することができます。

できること

府・市の広域行政を一元化することで統一した成長戦略が描けます。また、二重行政の解消や行政の効率化、スピード感のある意思決定ができます。



大阪府知事と大阪市長、堺市長、そして府議会議員、市議会議員が同じテーブルを囲んで話し合う組織。

地方自治法改正



我々の永年の取組が国を動かし法改正がされようとしています。

現在、道府県と政令市の二重行政解消のため、重複事業の一本化を協議する「調整会議の設置」や、政令市の区を「総合区」に格上げすることで、人事や予算編成権限を強化し、「総合区長」を特別職とするなどの地方自治法改正案を国会で審議する予定です。これは、広域行政の一元化のための協議会の設置や、区長の準公選制を主張してきた我が会派の考えに沿うものです。

多大なコストと時間をかけ、効果が出るかわからない都構想にいつまでもこだわることではなく、法に定められた新たな仕組みを活用し、府市が連携して景気対策、大阪再生に取り組むべきです。

今必要なのは「対立」よりも「協調」

「大阪都構想」という思いつきの政策に、無駄な議論を重ねる時間もゆとりもありません。無駄な政争は大阪のプレゼンスを下げるだけです。大阪府政の最重要課題は、「アベノミクス」の経済効果を大阪の津々浦々まで浸透させる政策を推進し、景気回復の効果を多くの府民に実感して頂くことです。今後、発生が予測される、南海トラフ巨大地震対策、また、大阪教育の再生、医療、福祉の充実、治安対策等、大阪府と府内市町村が一致協力し政策の実行に全力を挙げるべきです。

「大阪広域戦略協議会」が実現すれば、ただちに大阪経済のたて直しに動くことができるのです。

<http://jimin-osaka.jp>
 自由民主党大阪府議会議員団

幹事長	政調会長	副幹事長	副政調会長	副政調会長	総会議長									
都島区	東大阪市	堺市北区	枚方市	豊中市	福島区	高槻市・島本町	寝屋川市	西淀川区	生野区	城東区	堺市西区	堺市南区	和泉市	
はなや みつよし	むねきよ こういち	ぬい かずゆき	でき しげちか	くろはら たかこ	さかい ゆたか	よしだ としたか	きたかわ のりお	いわみ ほしみつ	あさくら ひでみ	しかた まさお	かまなか ゆうじ	おかした しゅうへい	すぎもと たいへい	しんぼん たいへい
花谷 充愉	宗清 皇一	奴井 和幸	出来 成元	栗原 貴子	酒井 豊	吉田 利幸	北川 法夫	岩見 星光	朝倉 秀実	しかた 松男	釜中 優次	岡下 昌平	杉本 太平	